

実践ライブラリー：小学部体育「いろおにをしよう」

みんなでおにごっこをしてみたい。
おもいきり身体をうごかしたい

簡単なルールや集団活動のなかで、楽
しく体を動かす経験をしてほしい

① わかりやすいルール設定 環境づくり

みんなで「おにさんおにさん なんの色??」と呼びかけ、鬼の指定した色のシート(3色)に捕まえられずに移動する。わかりやすいルールを設定することで、できるだけ多くの児童が“わかってできる”ことを大切にしました。



きゃー！
こわい



鬼が指定した色のマットに
逃げきれたらセーフ！！

② スーパーマン役の登場

活動内容に見通しが持てるようになったら、「スーパーマン役」を登場させ、少し変化を加えました。マントをつけたスーパーマンは、鬼をやっつけ、鬼ヶ島にいる先生や友だちを助けます！！劇遊びの要素を取り入れ(鬼の登場、逃げるシーンではBGMを入れるなど)、楽しめるように工夫しました。



おにをやっ
つけたー！！

たすけて～
(捕まった
児童)

やられた～

鬼ヶ島にいる友だちを助け
るためにスーパーマン登場

③ 一体感と余韻を大切に

活動の最後はある児童が考えた「おにさんビーム」で、みんなで鬼をやっつけて、一体感を持てるようにしました。

活動終了後には、自ら衣装を着て、鬼役になる子どもがいました。終了後の時間をたっぷりと保証して、活動の余韻にひたり、満足感をもって終わることを大切にしました。



ああ！！

おにさん
ビーム！！

みんなでやっつける一体感
自由時間にも遊ぶ姿が